

令和 8 年度 京都府建設工事総合評価競争入札委員会（第 2 回）議事概要

開催日時及び場所	令和 8 年 9 月 10 日（木） 午後 2 時～午後 3 時 26 分 京都経済センター 6 階 6－E 会議室 にて開催	
出席委員氏名（職業）	委員長 谷口 栄一（京都大学名誉教授） 委員 西田 明（近畿地方整備局京都国道事務所副所長） 委員 武田 字浦（国立明石工業高等専門学校教授） 臨時委員 岸田 潔（京都大学大学院工学研究科教授）	
議 事 概 要	1 開会［あいさつ（福原副部長）］ 2 議事 （1）令和 7 年度総合評価競争入札の試行状況等について ・令和 7 年度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について意見を聴取 （2）総合評価競争入札（標準型）の落札者決定基準について［非公開］ ・個別の標準型総合評価競争入札案件における落札者決定基準について意見を聴取 （3）令和 7 年度抽出事案報告について［非公開］ ・令和 7 年度における総合評価競争入札（簡易型）試行案件のうち 3 件を抽出し、実施状況を報告 （4）総合評価競争入札（簡易型）落札者決定基準の改正について［非公開］ ・総合評価競争入札（簡易型）における落札者決定基準の改正について意見を聴取	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答 等	意見・質問	回 答 等
	別紙のとおり	別紙のとおり

別 紙

2 議 事

(1) 令和7年度総合評価競争入札の試行状況等について(14:05~14:13)

意見・質問	回 答 等
◇ くじ引きの発生率が増加しているが、特別な事象があったのか。	◇ 状況は変化しておらず、同水準の業者が増加していることや、積算能力の向上によるものであると推定している。
◇ くじ発生率について、地域活性型Bの分類案件が突出して高いが、原因は有るか。金額が安い案件が多いためか。	◇ 令和6年度と比べて当該分類案件の件数が増加しており、全体的に積算能力が向上していることや参加業者の水準も均一になりつつあるためかと考える。
◇ 最終的にくじでの落札となるのであれば、別の対応を考える必要もある。	

令和8年度第2回京都府建設工事総合評価競争入札委員会次第

日 時 令和8年9月10日（木）
午後2時～

場 所 京都経済センター 6-E会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 令和7年度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について

(2) 総合評価競争入札（標準型）の落札者決定基準について

(3) 令和7年度抽出事案報告について

(4) 総合評価競争入札（簡易型）落札者決定基準の改正について

4 閉 会

「京都府建設工事総合評価競争入札委員会」委員名簿

令和8年9月3日現在(敬称略、五十音順)

役職	氏 名	所 属 等	任期
委員長	たにぐち えいいち 谷口 栄一	京都大学名誉教授	令和8年4月1日 ～令和10年3月31日
委員	たけだ なほ 武田 字浦	国立明石工業高等専門学校 教授	令和8年4月1日 ～令和10年3月31日
	にしだ あきら 西田 明	国土交通省近畿地方整備局 京都国道事務所 副所長	令和8年4月1日 ～令和10年3月31日
臨時 委員	きしだ きよし 岸田 潔	京都大学大学院工学研究科 教授	令和8年9月3日 ～令和9年3月31日

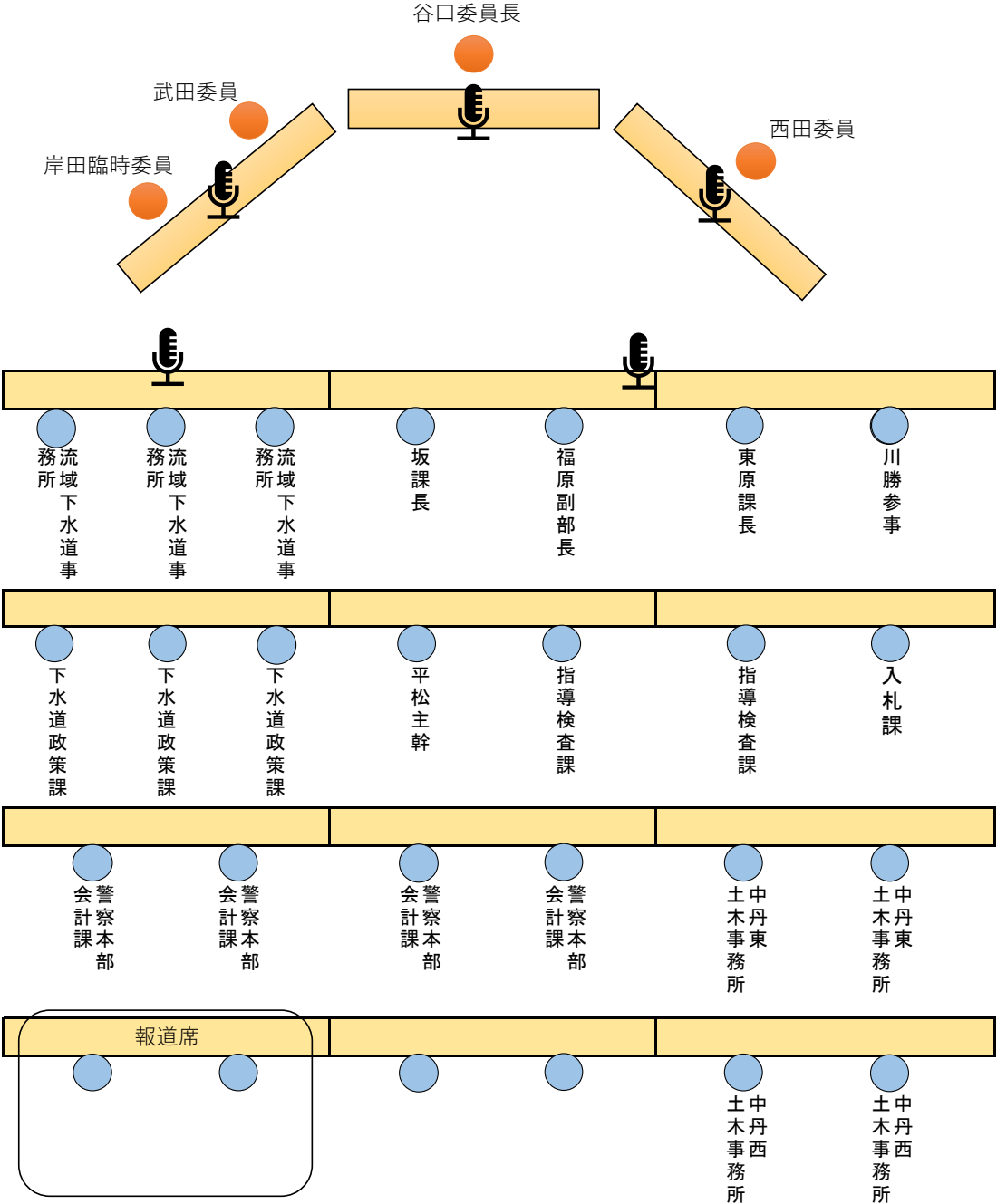
令和8年度第2回京都府建設工事総合評価競争入札委員会 京都府出席者名簿

所 属		役 職	氏 名	備 考
総務部	入札課	副部長	福原 敏幸	
		課長	東原 勲	
		参事	川勝 律子	入札課説明、進行
建設交通部	指導検査課	課長	坂 晃昭	
		主幹兼係長	平松 道亘	
各発注機関				抽出事案説明等
建設交通部	流域下水道事務所	所長	高橋 正治	説明者
		技術次長	川端 克久	補助者
		施設整備課長	小田 勇次	
	下水道政策課	課長	長谷川 史明	
		参事	谷山 実	
		課長補佐兼係長	坂根 大介	
警察本部	会計課	施設管理室長	前田 俊明	説明者
		管財担当補佐	田中 佑典	補助者
		施設企画係長	宮越 史明	
		管財係長	横山 由佳	
建設交通部	中丹西土木事務所	所長	柳原 健二	説明者
		道路計画課長	山岡 誠	説明補助者
建設交通部	中丹東土木事務所	所長	市原 隆	説明者
		河川砂防課長	大道 和永	説明補助者

令和8年度第2回京都府建設工事総合評価競争入札委員会 座席図

日時：令和8年9月10日

場所：京都経済センター 6-E会議室



出入口

令和7年度総合評価競争入札の試行状況等について

簡易型

(落札決定日基準)

◆開札結果概要

下段():R6年度

対象工事	分類	件数	平均参加者	平均落札率	逆転件数 [割合]	＜じ発生件数 [割合]
土木一式	技術重視型	3 (3)	6.3 (7.7)	91.0% (90.8%)	0 (1) [0.0%] [33.3%]	0 (2) [0.0%] [66.7%]
	地域活性型A(Ⅰ)	156 (105)	8.0 (6.7)	90.6% (90.7%)	11 (10) [7.1%] [9.5%]	91 (45) [58.3%] [42.9%]
	地域活性型A(Ⅱ)	20 (15)	6.9 (6.6)	90.1% (90.1%)	0 (0)	7 (8) [35.0%] [53.3%]
	地域活性型B	18 (5)	5.7 (7.6)	90.0% (89.7%)	0 (0)	12 (4) [66.7%] [80.0%]
舗装	技術重視型	0 (0)			0 (0)	0 (0)
	地域活性型	77 (66)	7.4 (7.7)	89.7% (89.7%)	1 (1) [1.3%] [1.5%]	50 (41) [64.9%] [62.1%]
建築一式	技術重視型	0 (0)			0 (0)	0 (0)
	地域活性型A	0 (0)			0 (0)	0 (0)
	地域活性型B	0 (1)	(4.0)	(91.4%)	0 (0)	0 (0)
建築設備	技術重視型(設備)	0 (0)			0 (0)	0 (0)
	地域活性型(設備)	5 (8)	2.8 (7.6)	92.3% (94.3%)	1 (1) [20.0%] [12.5%]	0 (0)
合計		279 (203)	7.5 (7.1)	90.3% (90.4%)	13 (13) [4.7%] [6.4%]	160 (96) [57.3%] [47.3%]

A(Ⅰ):AタイプⅠ等級、A(Ⅱ):AタイプⅡ等級

◇開札結果概要のうち地域活性型式数(R6に評価型式(※)を一部統合)

評価型式		スタンダード型	担い手確保等促進型(※)	受注機会促進型	発注者指定工事評価型	橋梁等発注者指定工事評価型	企業チャレンジ型(※)	計
土木一式	地域活性型A(Ⅰ)	119	6	19	3	1	8	156
	地域活性型A(Ⅱ)	6	0	10	0	0	4	20
	地域活性型B(Ⅲ)	0	0	6	0	0	12	18
舗装	地域活性型	64	4	9	0	0	0	77
建築一式	地域活性型	0	0	0	0	0	0	0
建築設備	地域活性型(設備)	5	0	0	0	0	0	5
計		194	10	44	3	1	24	276

◆逆転数内訳

下段():R6年度 単位:件

		評価点順位			
		1位	2位	3位以下	計
入札額順位	1位	266 (190)	0 (0)	0 (0)	266 (190)
	逆転	2位	4 (4)	0 (0)	4 (4)
		3位	2 (3)	0 (0)	2 (3)
		4位以下	7 (6)	0 (0)	7 (6)
	計	279 (203)	0 (0)	0 (0)	279 (203)

逆転計
13
(13)

◆逆転状況

	逆転件数	平均逆転率(%) (逆転額／予定価格)	最大逆転額(千円)
R7年度	13	0.27%	1,775
R6年度	12	0.16%	359

◆履行状況

	総合評価 完了工事件数	総合評価 工事成績点平均	その他工事 完了件数	その他工事 成績点平均
令和7年度	238	77.0	586	74.2
令和6年度	216	77.2	586	73.9

※各年度の工事成績点平均は、4月～3月検査分の平均

※総合評価の完了件数は、各年度の3月末時点

